一九	一九四四	一〇、六～一〇、七	洪水		
二一	一九四六	七、三一	洪水		
二二	一九四七	九、一三～九、一五	カスリン颱風の大洪水、家屋の流失浸水六八二戸、田畑冠水三、二三二町歩、阿賀川本流左右両岸で三〇〇米堤防決潰、濁川堤防右岸二五〇米崩壊、流失埋没水田二、二五八町、畑九六五町、宅地四二戸、床上下浸水六四〇戸、八総で十四、五日雨量二七七・三粍、この地の記録で最大、阿賀川堤及び水路大改修後の洪水記録		
二三	一九四八	八、一二～九、一五	ユーニス颱風による洪水。		
二四	一九四九	八、三〇～九、一七	アイオン颱風による大洪水、死者二、傷者一、流失家屋三二戸、浸水家屋三戸。		
二五	一九五〇	八、三～八、四	キテイ颱風による大洪水、檜原八月三十一日より九月一日にかけての雨量二一八・六粍、当地現在までの最大記録。		
二六	一九五一	三、一	三日夜半から大雨、熱帯性低気圧による降雨。阿賀川大出水、日橋川の出水は少ない。		
二八	一九五三	九、二五～九、二六	融雪による洪水		
三〇	一九五五	一〇、一～一〇、一	阿賀川大出水		
三一	一九五六	七、一五～七、一七	洪水	戦後最大の特異な大洪水の様態を示した。田島の雨量は十四、五日で一〇〇・三粍で多くなく、大川上中流部は大増水しなかった。若松で十五、六日一八四・八粍、当地記録としては現在最大。死者二四名、行方不明五名、全潰一五四戸、半潰三八戸、水田流失埋没一、〇一七・六町、冠水一、二九三・六町、堤防決潰一一五ヵ所、山崩れ一〇七ヵ所、溜池の決潰したものが西山麓に非常に多く、特異な洪水となった。	九月十七、八日大雨、松坂で一四二・七粍、当地の最高記録。二十五、六日颱風ひきつづき来襲、両日雨量南倉沢で二五九・二粍、滝ノ原一六七・六粍、共に当地の最高記録。出水は大であったが被害は比較的軽微であった
三三	一九五八	九、二五～九、二六			